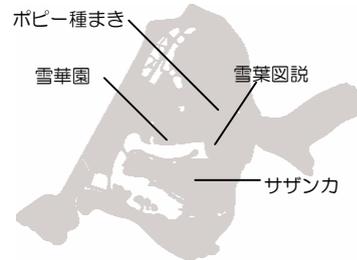


2001年 12月号 (桃林に初霜柱号)

# 古河総合公園だより

発行日：2001年12月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市公園緑地振興協会  
住所：〒306-8601古河市長谷町38-18 E-mail：sogoko@city.koga.ibaraki.jp



遊具広場  
**ご希望の多かった 砂場と遊具登場!**

11月11日(日)

秋のアート 雪葉図説

古河公方広場



砂場予定地

富士見塚北側の流れの脇に砂場を設けます。斜線のエリアが予定地です。



砂場のイメージ模型

模型の中の柱は、藤棚の柱です。流れに沿った2段の砂場になります。



砂州の様な砂場をイメージ。藤棚の北側には、チビッコに人気のスプリング遊具3基が入ります。オープン予定は、3月。

担当/都市整備課



江戸時代、古河のお殿様が著した「雪華図説」にちなみ、落ち葉で六角形の雪の結晶を作りました。



管理棟に展示中。今後、公民館などを循環。

親子13組が参加。「普段気にもとめなかった落ち葉を今日は、色や形など考えながらひろい集め、雪葉図説を作りました。子供同様時間をわすれるほど夢中になりました。(参加者アンケート)」

共催/生涯学習課、(財)古河市公園緑地振興協会  
講師/田島幸男先生、石神明治先生

## ◆古河総合公園 花ファイル NO.13◆

### ●サザンカ●

- [科名] ツバキ科、常緑樹
- [樹高] 8~10m 程
- [花] 色/桃、紅、緑紅ぼかし、白等  
形/一重咲き、八重咲き等
- [花期] 10~12月
- 園芸品種は約300種程。

安行(埼玉県)の園芸品種は、俗に江戸サザンカと呼ばれ、大輪の名花が多く、早咲き品種が多く含まれる。熊本市に残るサザンカは、肥後サザンカと呼ばれ、一般に門外不出で入手困難である。



☀ 11月14日(水)

管理棟前

### 御所沼水族館 クサガメ放流

チビッコに大人気の御所沼水族館。動きが鈍くなったクサガメは、そろそろ冬眠の季節。またの再会を誓って？故郷、御所沼へお見送り。



皮膚呼吸するので、水中で冬眠も可能。活動再開は3月頃。

☀ 11月17日(土)

中山台

### 来春は古河総合公園で！ポピー種まき

例年、渡良瀬河川敷に作られたポピー畑。今年は、台風の影響で河川敷の表土が流失。古河総合公園に会場を移しました。



種まきには、古河市老人クラブ連合会が参加。ポピーの見頃は、5月下旬頃。

主催/環境政策課



11月中旬～工事中

雪華園

### 改修中 雪華園

別名、乾坤八相の庭と呼びます。最近、踏み荒らし等により、損傷が激しいため、一部、改修工事に着手しています。完成は、1月下旬の予定。



片岡くずしの庭…踏み荒らしの激しい芝生斜面は、大磯の種石(3分)で洗い出し仕上げに改修。



聴雲台…オカメザサの築山は、土崩れが著しいため、高さを半分に、表面は芝生張りに改修。

### 「乾坤八相の庭」のいわれ

自然と人間の無限のからみ合いから風景が次々に生成してゆく様子を八相にまとめた庭です。

- ①目の前に広がる御所沼の景色  
(一度は滅びた自然を人智が復元する力)
- ②御所沼の向こうに横たわる公方様の森  
(自然保護を象徴)
- ③茶畑、ホツケ田、盆栽、仕立物のマツ  
(農業・園芸の景)
- ④片岡くずしの庭  
(人間文明の自然への侵犯の象徴)
- ⑤廃墟の荒れ庭  
(自然が人境へ侵入してくる様子の庭園化)
- ⑥聴雲台  
(自然に対する人間の詩的感興の演出)
- ⑦水面や鏡に映った自然のたたずまい  
(虚の自然の姿)
- ⑧コンクリートとアスファルトのインスタレーション  
(それ自体には何の意味もなく、素っけなく乾いた形を置くことによって、あたりの山水は面目を新たにす…眺める人が創造する新しい自然像)

参考/「研ぎすませ風景感覚2 国土の詩学」中村良夫著、技報堂出版



出来映えを確かめながら一休み。改修工事を行うシルバー人材センターの皆さんと、雪華園の作者、中村良夫京都大学教授(中央)。

### ◆投稿 お待ちしております◆

古河総合公園だよりは、「読者参加型」のニュースレターです。公園で出会った面白情報、みなさんに伝えたい素敵な情報等、ドシドシお寄せ下さい。

〒306-8601 古河市長谷町 38-18 (財)古河市公園緑地振興協会「古河総合公園パークマスター」